

くしろ



普及センター
ホームページ



『グリーン☆ツーリズム標茶』の地域をつなぐ活動

『グリーン☆ツーリズム標茶』（代表代行:大木恵里、会員10名）では毎年、SL冬の湿原号の運行日（1～3月）に「ミルクックさんのアンテナショップ」を標茶駅横に開設しています。特産品が詰まったお弁当やしべちゃ牛乳、チーズ、牛缶、星空の黒牛商品などを販売し、町をPRしています。コロナ禍でイベントが自粛される中、ショップの開設は6年間続いています。地域をつなぎ盛り上げる取組を普及センターはこれからも支援していきます！

	所在地	電話・FAX	Eメールアドレス
釧路農業改良 普及センター本所	〒088-2313 川上郡標茶町常盤8丁目5番地	Tel:015-485-2514 Fax:015-485-2249	kusirokita-nokai.11 @pref.hokkaido.lg.jp
釧路東部支所	〒088-1365 厚岸郡浜中町茶内橋北東31番地	Tel:0153-65-2021 Fax:0153-65-2037	kushiroto-nokai.11 @pref.hokkaido.lg.jp
釧路中西部支所	〒084-0917 釧路市大楽毛127番地	Tel:0154-57-8306 Fax:0154-57-4702	kushirochu-nokai.11 @pref.hokkaido.lg.jp
ホームページアドレス: http://www.kushiro.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/index.html			

重点活動の紹介（本所）

良質サイレージを目指して！

サイレージ発酵品質向上のためには、調製時の十分な鎮圧に加え、原料草への異物（泥やふん尿等）混入を防ぐことが重要です。

普及センターでは、令和3年に重点地域（標茶町中オソツベツ）のサイレージ調製現場を立会し、原料草の汚れ具合などの調査を行うと共に、高刈りや、接地圧の高いホイールローダーを主体にした鎮圧、異物混入防止に向けたサイロ周りの整備を呼びかけました。

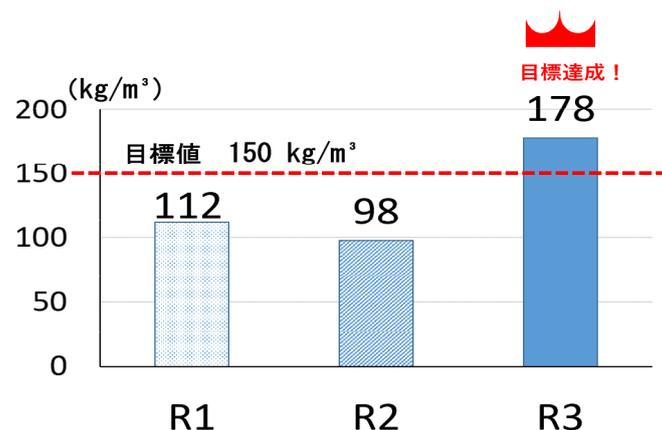
その結果、鎮圧作業をホイールローダー主



原料草を水で洗い異物を調査

体に改善した農家では、サイレージ乾物密度が大きく向上しました。また、泥ねい化したサイロ周辺を砂で整備した農家では、発酵品質の指標であるVスコアが前年度の75点から98点に向上しました。発酵品質の向上した農家からは、「牛の採食量が多くなった」という声も聞かれました。

飼料高騰が続く中、自給飼料を活かした酪農を支援するため、普及センターでは、今後も粗飼料品質向上に取り組んでいきます。



鎮圧改善農家のサイレージ乾物密度（スタックサイロ）

地域の話（東部支所）

厚岸ウイスキー大麦、栽培試験準備が始まる

厚岸町では堅展実業(株)厚岸蒸留所が、地場産原料によるウイスキー造りに取り組んでいます。普及センターはJA釧路太田と共に、3年間の栽培試験への協力を行っています。

3年目の挑戦となる令和4年度、関係機関が集まり、これまでの試験結果について検討しました。そこで施肥量を増やすこと、は種時期を早めることを取り決めました。

令和4年4月20日、試験栽培の準備が始

まりました。JA釧路太田の倉庫では、関係機関職員が大麦種子の重量計測を行い、は種量を確定しました。また、病害予防のため、種子への農薬吹き付け作業を行いました。

今後は、畑の耕起・は種、病害防除等の作業を行い過去最高の収量を目指します。

普及センターは、生育調査と病害虫の発生状況および収穫適期についての調査・確認等に取り組めます。



種子の重量を計測する職員



種子に殺菌剤を噴霧しスコップでかくはんする様子

近年、農業分野でのドローンの活用事例が増えてきています。今回は釧路中西部管内で取り組まれた、飼料用とうもろこしほ場での事例を紹介します。

事例①：ドローン農薬散布によるすす紋病防除（釧路市）

令和3年8月に釧路TMRセンターおよび阿寒TMRセンターでは、すす紋病が毎年多発するほ場に対し、試験的に農薬散布を実施しました。



散布液を積める大型ドローンを使用。すす紋病に登録のある殺菌剤を散布。



散布作業は資材業者等を通じ、専門業者に委託。操舵にはタブレットを使用。



ほ場の外周のみ散布。全面散布と同様の効果があり、令和4年も試験を継続。

事例②：ドローン撮影画像を活用した獣害・雑草対策（鶴居村）

令和3年8月に、鶴居村農友会ではドローンを所有するメンバーを中心に「ドローンを活用したほ場管理」についてのミニプロジェクトに取り組みました。



撮影した画像からシカやクマなどの侵入経路が分かる



電気柵設置など侵入防止対策の参考にする



撮影高度を下げると、雑草と飼料用とうもろこしの判別が可能

撮影した画像から雑草の発生状況が分かる



来年の除草剤茎葉処理の参考にする

令和4年度 普及センターの職員紹介

令和4年4月1日現在



▶ 本所地域係
後列左より：丸山、椿、高橋、植月
前列左より：田川、濱本、北山、田村



▶ 東部支所地域係
後列左より：芦澤、池田、後藤
前列左より：橋本、松本、中村



▶ 中西部支所地域係
後列左より：高橋、村上、寺井、喜多村、下條
前列左より：高瀬、沓澤、武井、市村、成田



▶ 本所広域担当
後列左より：森、木村、小泉、田川
前列左より：阿部、宮崎、吉田

普及活動の体制

宮崎 所長	本所	北山 次長 山長	標茶町 釧路町 弟子屈町	濱本 地域係長 田村 主査（地域支援） 田川 主査（広域畑作）	丸山 専門普及指導員 植月 専門普及指導員 椿 普及指導員	高橋 普及指導員
	東部支所	松本 支所長	浜中町 厚岸町	中村 地域係長	後藤 普及指導員 池田 普及指導員	芦澤 普及職員 橋本 普及職員
	中西部支所	武井 支所長	釧路市 白糠町 鶴居村	市村 地域係長 沓澤 主査（地域支援） 成田 専門普及指導員	高橋 専門普及指導員 高瀬 専門普及指導員 喜多村 普及指導員	下條 普及職員 村上 普及職員 寺井 主事（非常勤）
	広域	吉田 主任普及指導員 ※	阿部 主任普及指導員 ※	担い手 高付加価値化 情報・クリーン・有機 畑作	小泉 主査 木村 主査 森 主査 田川 主査	

(※印は農業革新支援専門員)

疲労が農作業事故に繋がりやすい季節です。安全を確保して作業を行いましょう！